

O-BIC と中国中小企業対外合作協調中心との 業務提携について

O-BIC は、10月6日、中国企業の対外投資を支援する組織「中国中小企業対外合作協調中心」(略称:CCBCC;北京市)と業務提携した。O-BIC と海外機関との提携は今回が初めて。

O-BIC は 2001 年、大商と大阪府、大阪市が共同で設立・運営する非営利団体で、大阪への進出を希望する外国企業・団体等に対して、必要とされる情報提供やプロモーション活動などを行うワンストップ・サービス・センター。設立以来、中国を国籍別トップに計 197 社の企業誘致に成功した。

一方、中国では、企業の実力向上や、政府による自国企業の対外進出の奨励政策や制度緩和に伴い、対外進出が顕著に増えており、今後も更に増加すると見込まれている。

そこで、O-BIC では、中国企業の対大阪進出を促すため、中国全土約 4000 万社を傘下に有する CCBCC と提携し、今後、中国企業の対日(大阪)投資に関する情報交換および事業活動等で協力関係を強化していく。



合意書に署名する
O-BIC・上月事務局長(右)と
中小企業対外合作協調中心・黄処長(左)

